

防衛力を抜本的に強化すると 日本は軍事大国になってしまうの？



日本は、以下の考え方で、国の防衛に取り組んでいます。

◎ 専守防衛

- ・相手から武力攻撃を受けたとき初めて防衛力を行使し、
- ・その態様も自衛のための、必要最小限にとどめ、
- ・また、保持する防衛力も自衛のための最小限度のものに限るなど、憲法の本質にのっとった受動的な防衛戦略の姿勢を維持する

◎ 軍事大国とならないこと

ほかの国を脅かすような強大な軍事力を持たない

◎ 非核三原則

「核兵器を持たず、作らず、持ち込ませず」という原則を堅く守る

◎ 文民統制の確保

自衛隊が国民の意思によって整備・運用されることを確保するため、国会、内閣、防衛省の各レベルで、自衛隊を統制する仕組みを採用



こうした考え方を堅持しつつ、相手の能力と新しい戦い方に着目して防衛力を抜本的に強化します。これによって、日本を断固として守り抜くという意思と、十分な能力があることを認識させ、相手に日本を侵略する意思を持たせないことにつながっていきます。